

時系列株価収集ソフトウェア

kabuka\_data\_m\_dl

v20141127

説明書

株式会社

アイティール・サンテック

## 目 次

1. 概要	3
2. インストール	3
3. 起動	4
4. 時系列株価の収集	4
5. アンインストール	11
6. 購入	11
7. 注意事項	11

## 1. 概要

本ソフトウェアは、株価の推移や予測の研究に利用できるように、インターネット上で一般公開されている次の株価情報などを収集し、利用しやすいフォーマットで出力します。

- ・最新取引日の株価

最新取引日の各銘柄の始値、高値、安値、終値、出来高、

- ・時系列株価

過去20年以上の日足株価（始値、高値、安値、終値）と出来高

（日経平均などの指数については、出来高は収集されません。）

過去20年以上の分割情報

収集された株価と分割情報により修正した時系列株価を出力することができます。

- ・信用売買残

過去20年以上の1週間毎に公開されている信用売買残、信用倍率

- ・財務情報

各銘柄の単独決算、連結決算の情報など、次の情報を収集します。

最近の営業利益、計上利益、当期利益、総資産、自己資本、資本金等

収集される情報は、エクセルやメモ帳（notepad.exe）で読み込むことができる csv ファイルに格納されます。

試用版はフリーウェアで、無料で利用できます。再配布していただいても結構です。

試用版は1度に1銘柄の情報を収集することができます。複数の銘柄を一度に収集したい場合は、ユーザ ID、パスワード（有料）を入手し、登録してください。（ユーザ ID、パスワードの入手方法は本説明書「6. 購入」を参照してください。）

本ソフトウェアの操作方法について、以下説明します。

## 2. インストール

時系列株価収集ソフトウェア（kabuka\_data\_m\_dl）は、次の URL よりダウンロードしてください。

まず、試用版（サンプル版 VECTOR より配布しています。）をダウンロードして、動作を確認してください。

<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/business/se360431.html>

入手された時系列株価収集ソフトウェアのファイル（kabuka\_data\_m\_dl.zip）は、zip 形式で圧縮されたファイルです。zip 形式のファイルの解凍につきましては次の URL などを参考にしてください。

窓の杜 - 圧縮ファイルの解凍方法

<http://www.forest.impress.co.jp/info/knowledge/2-4-2xp.html>

ファイル（kabuka\_data\_m\_dl.zip）を解凍すると、フォルダ（kabuka\_data\_m\_dl）が得られます。これで、インストールは完了です。

インストール後に本ソフトウェアを動作させても、このフォルダ（kabuka\_data\_m\_dl）以外への書込

みはありません。したがって、このフォルダ (kabuka\_data\_m\_dl) を削除すると、完全にアンインストール (削除) されます。

### 3. 起動

次のファイルをクリックして起動してください。

"kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka\_data\_m\_dl.exe"

または、

"kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka\_data\_m\_dl"

### 4. 時系列株価等の収集

以下の手順で時系列株価等を収集してください。

#### (1) 銘柄指定

時系列株価等を収集する銘柄の指定方法には、①個別指定、②範囲指定、③テーブル指定の3つの方法があります。いずれかの方法を選択して、銘柄を指定してください。

試用版では、①個別指定のみが利用できません。②範囲指定、③テーブル指定は、一度に複数銘柄の情報を収集するときに利用します。

なお、日経平均株価および TOPIX の銘柄コードNO は、それぞれ、1001、1002 としています。

日経平均株価の銘柄コードNO : 1001

TOPIX の銘柄コードNO : 1002

#### ①個別指定

個別指定を選択した場合には、1つの銘柄コードNOを指定してください。この銘柄の時系列株価が収集されます。

#### ②範囲指定

範囲指定を選択した場合には、収集する銘柄コードの開始NOと終了NOを指定してください。例えば、1300、2000 を指定すると、その間の銘柄コードの株価情報が収集されます。

銘柄コードNOの指定範囲は1000~9999です。1000、9998、9999は存在しないので、実際には、1001~9997の指定範囲となります。

#### ③テーブル指定

テーブル指定方法を選択した場合には、次のフォーマットでファイルを作成してください。このファイルに設定された銘柄コードNOの株価情報が収集されます。

"kabuka\_data\_m\_dl¥download\_code.csv"

時系列株価収集ソフトウェア

時系列株価収集ソフトウェア IT-SUNTEC

収集開始 更新 閉じる 情報確認 使い方

銘柄指定

個別指定  範囲指定  テーブル指定

銘柄コードNO 1301

収集情報

時系列株価  信用売買残  年毎

最新日株価  財務情報

時系列収集期間指定

開始年月日 2013 年 01 月 01 日

終了年月日 2013 年 12 月 05 日

収集情報の加工

調整後株価  年毎から調整後株価を計算

v20131205 Copyright (C) IT-SUNTEC

<ファイル形式：カンマ区切り CSV ファイル>

1 行目：

1 列目：銘柄数

2 行目以降：

1 列目：銘柄コードNO

上記の①～③のいずれの指定方法においても、指定された銘柄コードNOが存在しない場合や該当情報が無い場合は、その銘柄コードNOは無視されます。

存在する銘柄コードであるか否かは、meigara\_list.csv に登録されているかどうかで判断し、登録されていれば、インターネットにアクセスしてその情報を収集します。

パッケージされている meigara\_list.csv には 2013 年 2 月 7 日時点の全ての収集可能な銘柄コードが登録されています。

meigara\_list.csv は、収集情報「最新日株価」を選択して収集したときに、その収集対象となった銘柄コードについてインターネットから情報を収集して登録、更新されます。

今後の新規上場銘柄等、meigara\_list.csv に登録されていない銘柄コードの情報を収集する場合は、事前に収集情報「最新日株価」で、その銘柄を①～③のいずれかで指定して収集してください。その銘柄コードが meigara\_list.csv に追加登録されます。

## (2) 収集情報

次の収集情報に関する指定を設定してください。指定した情報が収集されます。

### ・時系列株価

時系列株価を収集したい場合には、時系列株価のチェックボックスにチェック（レ）を入れてください。分割情報も収集されます。取引日当日の株価情報は、時系列株価として18時頃までには公開されますので、それ以降であれば、取引日当日の株価情報も収集できます。

### ・信用売買残

時系列信用売買残を収集したい場合には、時系列信用売買残のチェックボックスにチェック（レ）を入れてください。週末の信用売買残は翌週の火曜日以降に収集できます。

### ・年毎

収集した時系列株価、分割情報、時系列信用売買残の情報を年毎のフォルダに分類して出力したい場合には、年毎にチェック（レ）を入れてください。収集した時系列株価、信用残を年毎に整理して各年のフォルダに分類されます。

### ・最新日株価

最新取引日の株価を収集したい場合には、最新日株価のチェックボックスにチェック（レ）を入れてください。

最新日株価収集における注意事項：

市場取引日の18時頃より前に収集すると、日足情報として確定していない情報が収集されることがあります。18時頃から翌日午前8時頃までに収集すると、日足として確定した情報を収

集することができます。

- ・財務情報

最近の単独決算、連結決算、中間決算の情報を収集します。銘柄毎の出力とこれまでに収集した各銘柄の最新情報を一つのファイルにまとめたものを出力します。

(3) 時系列収集期間指定

収集する時系列の開始年月日及び終了年月日を指定してください。その期間における市場取引日の情報を収集します。

(4) 収集情報の加工

- ・調整後株価

収集された時系列株価と分割情報から修正株価を計算します。このボタンをクリックする前に時系列株価と分割情報を収集しておく必要があります。計算結果は、次のフォルダに格納されます。

調整後株価 `"kabuka_data_m_dl¥kabuka¥syuusei_kabuka¥data_m¥"`

- ・年毎から調整後株価を計算

このチェックボックスにチェック (レ) をいれて“調整後株価”のボタンをクリックすると、各銘柄の連続する年毎の時系列株価と分割情報を一つの時系列株価と分割情報にまとめたあと、調整後株価を計算します。計算された結果はそれぞれ、次のフォルダに格納されます。

時系列株価 `"kabuka_data_m_dl¥kabuka¥data_m_1"`

分割情報 `"kabuka_data_m_dl¥kabuka¥data_mh_1"`

調整後株価 `"kabuka_data_m_dl¥kabuka¥syuusei_kabuka¥data_m¥"`

最新年から連続する年について計算されますが、連続していない年の株価については、計算されせん。例えば、2008年、2009年、2011年、2012年の時系列株価と分割情報が収集されていた場合、2011年と2012年の株価に対してのみ計算されます。この場合、2010年の時系列株価と分割情報を収集したあと計算した場合には、2008年～2012年が計算されます。

計算される銘柄は最新年に存在する銘柄であり、最新年の前に合併などにより無くなった銘柄については、計算されません。

(5) 収集開始

株価の収集を開始するには、パソコンがインターネットに接続されていることを確認後、「収集開始」ボタンをクリックしてください。

既にダウンロードした銘柄と同一銘柄で収集した場合は、以前にダウンロードされた時系列情報を消さずに上書きまたは追加されて出力されます。例えば、2010年1月4日～2012年12月28日の時系列株価がダウンロードされていた銘柄で、2012年10月1日～2013年1月9日でダウンロードすると、2012年10月1日～2012年12月28日の情報は、新しくダウンロードされたデ情報で上書きされ、2013年1月4日～2013年1月9日の情報が追加され、2010年1月4日～2013年1月9日までの時系列株価のファイルが出力されます。分割情報も同様に新しい情報で上書きまたは追加されます。年毎チェックボックスにチェック (レ) が入っている場合は、この上書き追加された情報を年毎にフォルダに分類して書込みます。この上書き機能により、過去の情報を何回かに分けて収集したり、週末に、情報を収集して追加したりすることで、効率よく時系列情報を蓄積して、利用することができます。

#### (4) 更新

「更新」ボタンをクリックすると、既に収集している銘柄について、最新取引日の株価（始値、高値、安値、終値）と出来高を収集して、時系列株価にその情報を追加します。この「更新」処理は、高速に複数銘柄の時系列株価情報を更新することができます。毎日の時系列株価の更新に利用してください。

既に収集されている時系列株価に最新日の株価と出来高が追加されます。分割情報や時系列信用売買残については、更新されません。また、最新取引日の情報が追加されるのみです。

時系列株価、分割情報、時系列信用残を全て更新するためには、期間指定を適切に行って、「収集開始」ボタンで情報を収集してください。

#### (7) 情報確認

株価の収集が完了しましたら、「情報確認」ボタンをクリックして、収集された情報を確認してください。日経平均株価、及び、TOPIXの銘柄コードは、それぞれ、1001、1002です。

最新日株価は、18時以前の収集時間帯によっては、日足として四本値が確定していない情報が出力されます。その場合には、ファイル名、および、取引日欄には、収集時間、取引時間が追加されて出力されます。

各ファイルの内容を以下に示します。

<時系列株価ファイルフォーマット>

kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_m¥\*\*\*\*. csv

指定された全期間の時系列株価、ファイル名の\*\*\*\*は銘柄コードNO

1行目

- 1列目：銘柄コードNO
- 2列目：市場名
- 3列目：銘柄
- 4列目：時系列株価の開始日
- 5列目：時系列株価の最新日
- 6列目：データ行数

2行目以降

- 1列目：日付
- 2列目：始値
- 3列目：高値
- 4列目：安値
- 5列目：終値
- 6列目：出来高

<分割情報ファイルフォーマット>

kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_mh¥\*\*\*\*. csv

指定された全期間における分割情報、ファイル名の\*\*\*\*は銘柄コードNO

1行目

- 1列目：銘柄コードNO
- 2列目：銘柄
- 3列目：データ行数

2行目以降

1列目：日付

2列目：分割前①

3列目：分割後②

分割比率=①：②

<信用売買残ファイルフォーマット>

kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_c¥\*\*\*\*.csv

指定された全期間の時系列株価、ファイル名の\*\*\*\*は銘柄コードNO

1行目

1列目：銘柄コードNO

2列目：市場名

3列目：銘柄

4列目：データ行数

2行目以降

1列目：日付

2列目：売残

3列目：買残

4列目：信用倍率

<最新日株価ファイルフォーマット>

kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_d¥yyyymmdd.csv

最新日の株価、

ファイル名のyyyymmddは最新日、収集完了時間が市場取引日の16時より前で、その日の日足として確定した情報が収集できない可能性がある場合、ファイル名はyyyymmddに株価収集完了時の時刻(時分)を追加したものとなります。また、その時には、9列目に取引日を追加して出力されます。

1行目

1列目：日付

2列目：データ行数

3～7列目：

2行目以降

1列目：銘柄コードNO

2列目：市場名

3列目：銘柄

4列目：始値

5列目：高値

6列目：安値

7列目：終値

8列目：出来高

(9列目：取引日)

<銘柄毎財務情報ファイルフォーマット>

銘柄毎単独決算情報：kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_ztan¥\*\*\*\*.csv

銘柄毎連結決算情報：kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_zren¥\*\*\*\*.csv

銘柄毎中間決算情報：kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_ztyu¥\*\*\*\*.csv

ファイル名の\*\*\*\*は銘柄コードNO

1行目

1列目：銘柄コードNO

2列目：

3列目：銘柄

4列目：データ行数

2行目以降

1列目：決算期

2列目：決算発表日

3列目：決算月数

4列目：売上高

5列目：営業利益

6列目：経常利益

7列目：当期利益

8列目：EPS（一株当たり利益）

9列目：調整一株当たり利益

10列目：1株配当

11列目：BPS（一株当たり純資産）

12列目：発行済み株式総数

13列目：総資産

14列目：自己資本

15列目：資本金

16列目：有利子負債

17列目：繰越損益

18列目：自己資本比率

19列目：含み損益

20列目：ROA（総資産利益率）

21列目：ROE（自己資本利益率）

22列目：総資産経常利益率

<一括財務情報ファイルフォーマット>

一括単独決算情報：kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_ztan\_d¥yyyymmdd.csv

一括連結決算情報：kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_zren\_d¥yyyymmdd.csv

一括中間決算情報：kabuka\_data\_m\_dl¥kabuka¥data\_ztyu\_d¥yyyymmdd.csv

ファイル名のyyyymmddはファイル作成年月日

1行目

1列目：データ行数

- 2 列目：ファイル作成日
- 3 列目：単独決算／連結決算／中間決算
- 2 行目以降
  - 1 列目：銘柄コードNO
  - 2 列目：銘柄
  - 3 列目：決算期
  - 4 列目：決算発表日
  - 5 列目：決算月数
  - 6 列目：売上高
  - 7 列目：営業利益
  - 8 列目：経常利益
  - 9 列目：当期利益
  - 1 0 列目：EPS（一株当たり利益）
  - 1 1 列目：調整一株当たり利益
  - 1 2 列目：1 株配当
  - 1 3 列目：BPS（一株当たり純資産）
  - 1 4 列目：発行済み株式総数
  - 1 5 列目：総資産
  - 1 6 列目：自己資本
  - 1 7 列目：資本金
  - 1 8 列目：有利子負債
  - 1 9 列目：繰越損益
  - 2 0 列目：自己資本比率
  - 2 1 列目：含み損益
  - 2 2 列目：ROA（総資産利益率）
  - 2 3 列目：ROE（自己資本利益率）
  - 2 4 列目：総資産経常利益率

## 5. アンインストール（本ソフトウェアの削除）

本ソフトウェアは、フォルダ（kabuka\_data\_m\_d1）以外への書込みはありません。ダウンロードした圧縮ファイルと解凍して作成されたフォルダ（kabuka\_data\_m\_d1）を削除することにより、完全に削除されます。

## 6. 購入

試用版の銘柄指定は個別指定のみです。

範囲指定、及び、テーブル指定機能を有効にするためには、次の URL より購入申込を行って、ユーザ ID、パスワードを取得してください。

<http://www.itsuntec.com/hp1/buy/>

取得したユーザ ID、パスワードを記入して“登録”をクリックしてください。試用版の表示がなくなり、範囲指定、及び、テーブル指定機能が有効になります。

ユーザ ID、パスワードは購入者のみが使用できるものです。購入者以外の利用や再配布は行わないでください。

## 7. 注意事項

本ソフトウェアのご使用にあたっては、以下の事項を承諾したものとみなしますので、ご了承ください。

### ●免責事項

提供しているソフトウェア、及び、サービスについては、その内容を保証しているものではありません。これらのソフトウェア、および、サービスの利用により発生した損失、損害や、サービスの停止、欠陥などにより発生したいかなる損失、損害についても、(株)アイティー・サンテックは一切の責任を負いません。使用者の責任で、ご使用ください。

### ●著作権

(株)アイティー・サンテックより提供しているソフトウェアの著作権は、(株)アイティー・サンテックに帰属しており、著作権法により保護されています。

### <お問合せ先>

本ソフトウェアに関するご要望等ございましたら、次の URL よりご連絡ください。

株式会社 アイティー・サンテック

<http://www.itsuntec.com/hp1/contact/>

\*\*\*\*\*

### <製造・販売>

株式会社 アイティー・サンテック

ホームページ：<http://www.it-suntec.co.jp/>

\*\*\*\*\*